

# 税理士

の資格を効率的に取得

# MBA

取得による信頼度の向上

# 起業

や組織内事業創造を担い得る人材として活躍

税理士試験の一部科目  
免除の申請をすることができます



事業創造大学院大学

Graduate Institute for Entrepreneurial Studies

# 様々なニーズに対応できる税理士へ。

事業創造大学院大学で税理士試験の科目免除申請を目指しませんか？

昨今、税理士事務所の現場では、経営者から様々な分野、領域での専門的なアドバイスやコンサルティングを求められます。単純に会計や税務に関するだけでなく、広く経営全般にわたり具体的な対応を期待されているのが現状です。また、事務所間での競争も多分野において激しくなり、差別化をはかるために海外展開への対応、サポートを行っていることも稀ではありません。事業創造大学院大学では、経営者の多様なニーズに応えられるよう、会計や税法だけでなく、幅広く経営関連の科目を学ぶことができる実践的なカリキュラムを開設しています。修了時には、経営管理修士(専門職)MBAの学位が授与され、さらに、所定の科目・演習を履修することにより、税理士試験科目の一部科目免除申請が可能となります。

## 税理士

本学を修了することで、税理士試験の一部科目免除の申請をすることができます。

## MBA

経営に関するプロフェッショナルとしての経営管理修士(専門職)MBAの学位が与えられます。

## 起業

起業家ならびに組織内での事業創造を狙い得るプロフェッショナルを育成するための授業科目が多く開設されています。

## 税理士試験科目

### 一部免除申請までのプロセス



## 「税法演習」「会計演習」履修により 税理士試験科目一部免除申請が可能に！

本学では税理士を目指されている方を主たる対象として、「税法演習」および「会計演習」を開設しています。「税法演習」では税法に関する論文の作成指導、「会計演習」では会計に関する論文の作成指導を行います。

本学修了要件の科目のほか、「税法演習」と「会計演習」のいずれかを履修し、修士論文を作成して本学を修了すると、「税法演習」履修の場合は税理士試験の「税法に属する試験科目2科目の免除」を、また、「会計演習」履修の場合は税理士試験の「会計学に属する試験科目1科目の免除」を申請することが可能となります。(修了後、国税審議会に申請し、認定を受けることにより、受験が免除されます)



※本学を修了後、国税審議会への研究認定(科目免除)申請をするためには、各申請プロセスにおいて、それぞれ税法科目いずれか1科目、会計科目いずれか1科目に合格している必要があります。

※本学において、税法2科目免除申請、会計1科目免除申請のために同時に「税法演習」、「会計演習」の両方を履修することはできません。

## 事業創造大学院大学で税理士を目指し、学ぶ意義

- 1 税理士試験一部科目免除申請により効率的に税理士資格の取得が可能
- 2 経営者の様々なニーズに応えるコンサルティング能力の習得
- 3 経営管理修士(専門職)MBAの学位取得による信頼度の向上
- 4 自らの起業、独立・起業支援による新規顧客開拓の実現
- 5 留学生との交流によるグローバルなビジネスネットワークの構築

### 事業創造大学院大学で税理士を目指されている学生の方々をご紹介します

税理士を目指し、本学で学ぶ在学生の方々がどのようなきっかけで本学に入学し、現在どのようなことに取り組んでいるのか、また、将来の目標などについてお話しいただきました。

#### 財務・税務のプロとして、経営等幅広いMBA分野の知識習得が大きな財産

株式会社マルタケ 経理部課長  
兼 マルタケ不動産株式会社 財務担当取締役  
居城 洋さん

2015年4月入学



仕事上、経営等幅広い分野の知識習得が必要不可欠になり、本学の入学を決意しました。また、税理士資格を効率的に取得できる道筋があること、MBAの学位が取得できることが大きな魅力です。本学のMBA科目は、仕事をする上で重要性の高い専門分野を幅広く網羅しています。特に企業倫理、ビジネスプラン作成法、リスクマネジメントで学んだことは直接、仕事に活かすことができていると感じています。税法分野においては、租税法、税務判例を通じ、法律の概念、思考経路を学べたことが大きな収穫であり、大きな財産となっています。今後は、広い視点を持った財務・税務のプロとして、仕事を通じ、社会に貢献していきたいと考えています。

#### 後継者として、お客様に的確な経営アドバイスができる税理士を目指したい

株式会社  
鈴木経営コンサルティングサービス  
鈴木 涼子さん

2015年4月入学



私は、将来税理士として、父が経営する公認会計士・税理士事務所で、父の片腕、後継者として仕事をしたいと考えています。本学で、所定の科目や演習を履修して、修士論文を作成し、本学を修了することにより、税理士試験科目の一部免除の申請ができると知り、入学を決意しました。本学では、少子高齢化の進展により浮き彫りになっている相続税法を研究テーマとし、判例研究や学説を中心に日本の相続税法のあり方について研究を進めています。今後、私は、地域に密着した経営に強い税理士を目指し、お客様には税法の知識はもちろん、本学で培った知識を最大限に活かし、それぞれの会社に応じた的確なアドバイスを行っていききたいと思います。

#### 経営者や起業を目指す人の視点にも立って学べる喜び

魚沼市内法務事務所  
中沢 伴美さん

2016年4月入学



以前は異業種で働きつつ必要に応じての調介でしたが、税理士業務に興味を持ち始めてきた頃に本学を知人紹介にて知り、入学に至りました。「企業倫理」や企業訪問のチャンスが与えられる「地域フィールドスタディ」など、私が新たに学ぶ興味深い分野も沢山あり、経営者に必要な視点での講義内容も大変意義深いです。税法研究においても、文献・判例等を先輩方も交えた中で研究できるので、様々な解釈で理解を深めることができ、とても素晴らしい時間となっています。今後は国内外にて新たに起業を目指す方々との交流も持ち、新規事業の補佐・協力が出来る力を身につけ、順風満帆な時のみでなく非常時困難時にも常に柔和で穏やかな姿勢を持ち、かつしっかり対処できる信頼される税理士を目指します。

#### 存在意義のある税理士としてクライアントに「何かを変える」機会を提供したい

税理士法人ホサカ事務所  
清野 公哉さん

2015年10月入学



『今日が人生最後の日だとして、今日これからやることは、本当にやりたいことか?何日ものあいだNOという答えが続いたときは、何かを変えなければならない。』—Steve Jobs 「何かを変える」これが本学に入学したきっかけでした。会計事務所の実務、税理士試験の勉強、その上で大学院に通うことは、上司や同僚そして家族の協力を得られたからこそそのチャレンジでした。結果、今までにない機会を得ています。各講義でのグループワーク等を通して、ベトナム、タイ、カンボジア、インドそして中国をはじめとする様々な国からの留学生と友人になれたことは最大の宝です。今後、学位論文等の研究発表の場での彼らとのディスカッションも、貴重な経験になると考えています。税理士を志す者は、税理士になることがゴールではありません。税理士としてクライアントに「何かを変える」機会を提供してはじめて存在意義があると考えています。

# 2016年10月、2017年4月 入学生募集

事業創造大学院大学は、起業家、経営幹部、後継者などの育成を目指す、経営管理修士(専門職)MBAが取得できるビジネススクールです。

## 大学院概要

大学院名称	事業創造大学院大学 Graduate Institute for Entrepreneurial Studies
研究科・専攻名称	事業創造研究科 事業創造専攻
課程	専門職学位課程
授与学位	経営管理修士(専門職) MBA (Master of Business Administration)
所在地	〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山3-1-46
入学時期	春学期(4月)、秋学期(10月)
標準修業年限	2年(就業者は4年以内の長期履修生制度あり)
募集定員	80名(収容定員160名)
開講形態	平日(昼・夜間)及び一部の土曜日(昼間)に授業を開講



## 大学院の特徴

### 「事業計画書」または「税法・会計に関する修士論文」の作成

2年間の成果物として「事業計画書」を作成することが本学の特徴の一つです。ビジネスプラン作成法の授業でそのノウハウを学び、個別指導又は少人数ゼミ形式の「演習」を通して修了時には実現可能なレベルにまでその完成度を高めます。一方、「税法演習」の履修者は「税法に関する修士論文」を作成し、「会計演習」の履修者は「会計に関する修士論文」を作成します。論文作成の勉強会や演習指導を受けながら修士論文の完成を目指します。

### グローバルに形成される人的ネットワーク

学生の多くは、様々な業種や職種で働きながら通学しています。さらに、本学では優秀な留学生を積極的に受け入れていますので、多様なバックグラウンドを持つ学生と情報を交換し、経験を共有することが出来ます。学生同士の交流、教員との交流、OB会との交流などを有効に活用することによって、ローカルな人脈、グローバルな人脈を形成することができます。

### 事業創造の基礎と幅広いMBA科目の選択

起業家がビジネスを新規にスタートさせ成長させるため、事業家が事業を管理・発展させるため、また自らが属する組織の中で事業創造を企画・提言し社内の経営資源を動員してその目的を遂行するためにも、マネジメント全般の学習は不可欠です。本学の院生は、経営戦略、マーケティング、会計・財務、アントレプレナーシップ等の幅広い分野から、5科目の必修科目を学ぶほか、目指している将来像や勉学の目的にあった選択科目を選び、履修することになります。

### 仕事と勉強の両立が可能

本学は社会人を主たる対象としており、授業は主に平日の夜間に行われるため(平日昼間及び一部土曜日の昼間にも開講)、忙しいビジネスパーソンも仕事をしながら通うことができます。また授業は録画されているので業務の都合で万が一欠席された場合でもDVDで視聴することができます。新潟駅から徒歩5分という通学至便な立地条件とフレキシブルな学習環境で、働きながらMBA取得を目指す方の仕事と勉強の両立をサポートします。

## 税理士試験科目免除申請説明会

事業創造大学院大学に入学し、税理士試験の一部科目免除の申請を希望される方は、必ずご参加ください。入学試験・募集概要についてもご案内致します。※都合がつかない方には個別相談も受け付けております。

参加無料  
要予約

開催日

2016

8/20(土)

10/8(土)

12/17(土)

2017

1/14(土)

2/4(土)

詳しい大学院情報をご希望の方は、下記までお問合せください。大学院のパンフレット及び募集要項等を無料でご送付致します。



**事業創造大学院大学**  
Graduate Institute for Entrepreneurial Studies

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山3-1-46  
TEL:025-255-1250 FAX:025-255-1251  
E-mail:info@jigyo.ac.jp http://www.jigyo.ac.jp

New Business, New Happiness  
**NSG**  
GROUP